

コミュニティ・スクールを導入しませんか？

コミュニティ・スクールを導入するまでは・・・

自分の経験を生かして、学校や子供たちの学びをサポートしたい・・・



不審者や犯罪報道が多く子供たちの登下校が心配だ・・・



子供1人1人と向き合う時間を作りたい・・・



そこで**コミュニティ・スクールを導入**すると・・・



(期待できる効果)

- ★学校の現状や運営方針について地域の理解が深まり、地域が学校の応援団になる。
- ・子供たちの学びや体験活動が充実します。
- ・保護者にとっては、地域の中で子供たちが育てられているという安心感が生まれます。
- ・地域の協力により、先生方の子供と向き合う時間を増やせます。

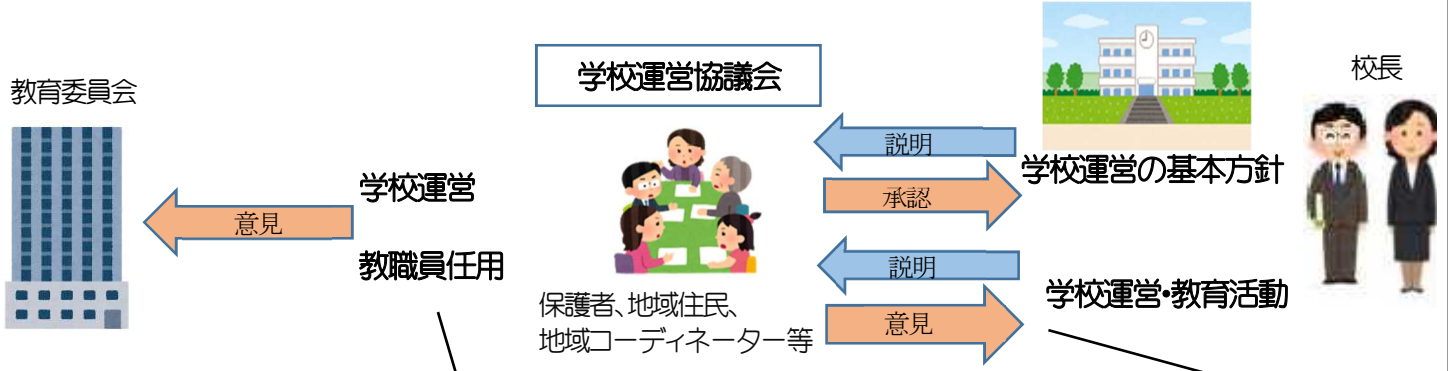
学校の応援団を増やして、教育課題を解決！

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
☎ 043 - 223 - 4069 E-Mail : kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み

☆保護者や地域住民等が、一定の権限や責任を持って学校運営に参画する仕組み



教職員の任用に関しては、**教育委員会規則に定める事項について**、教育委員会に意見を述べるすることができます。

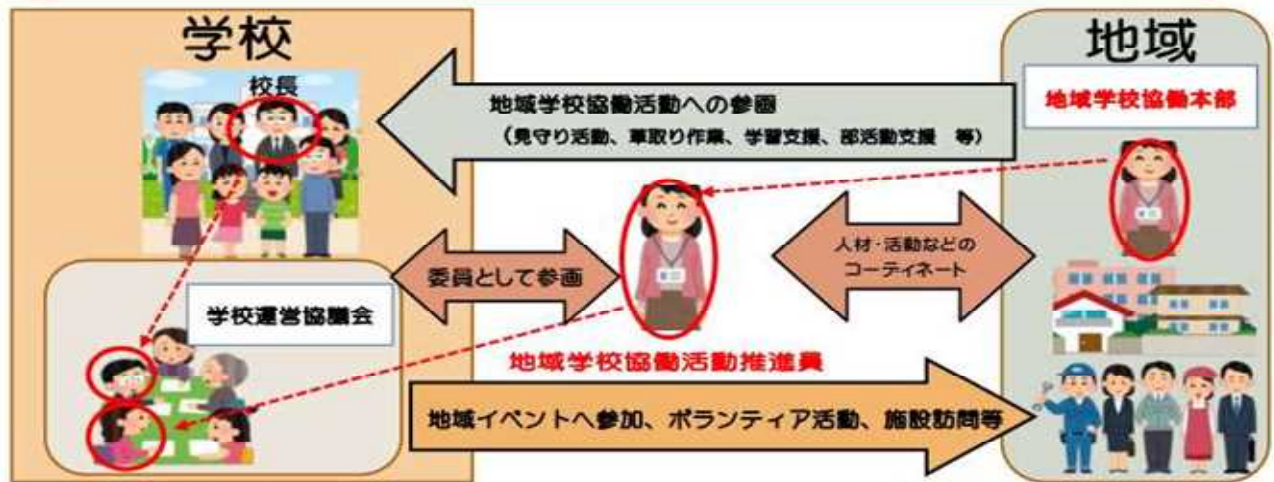
(例) ×英語教育に力を入れたいので、〇〇先生を配置してほしい。
○英語教育に力を入れたいので、英語が堪能な教員を配置してほしい。

学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長の代わりに学校運営を決定・実施するものではありません。

さらに「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働本部」が一体的に機能すると…

「学校」と「地域学校協働本部」と「地域」の関係

☆目標・ビジョンの共有を通じて、学校と地域の更なる連携・協働が推進される



「地域学校協働本部」の機能

- ①コーディネート機能 (学校と地域の連絡調整、ボランティアの確保 等)
- ②多様な活動 (より多くの地域住民の参画による特色のある取組の推進)
- ③継続的な活動 (多様な活動の継続的・安定的実施)

地域学校協働活動推進員について

【社会教育法 第九条の七】
地域学校協働活動推進員は、学校関係者や地域の方々との連絡調整、地域のボランティア・講師の確保、活動の企画調整を行います。

(平成29年3月改正)

千葉県コミュニティ・スクール (令和4年5月1日現在) 合計191校 (県立学校、政令市を除く)

【川崎市 (61校)】【船橋市 (4校)】 【木更津市 (2校)】【松戸市 (1校)】【習志野市 (1校)】【柏市 (50校)】

【流山市 (11校)】【我孫子市 (19校)】【鴨川市 (10校)】【君津市 (2校)】【富津市 (3校)】【四街道市 (1校)】

【富里市 (10校)】【山武市 (6校)】【大網白里市 (1校)】【一宮町 (1校)】【睦沢町 (2校)】【長生村 (4校)】【長南町 (2校)】